

消費税増税影響調査

長期不況と消費税増税が 景気悪化の原因に！



大增税反対

「消費税増税は仕方がない」「社会保障等につきり使ってくれるのなら」という声が周りで聞かれる一方で「消費税そのものも、増税も納得していない。今でも増税には反対です」と力を込めて訴える役員もいます。

政府・財界の狙いは、私たちの声を無視して増税を押し進めることで「運動してもムダ」という気持ちにさせて、反対の声を小さくする事です。私たちの営業と暮らしは税制と大きく関わっています。今こそ「私たちにだけ負担を押し付けていく」が重要だと、

消費税増税は諦められない！

4月の消費税増税以降、多くの会員から「今年に入ってから特にひどくなっている」「4月以降、客足がピタッと止まった」等の声が寄せられています。

中部民商では、「消費税増税影響調査」に取り組みながら、会員訪問を通じていろんな声が多数寄せられています。

消費税増税に対する怒りの声を署名にぶつけましょう。

消費税増税が景気悪化の原因に！

消費税増税後の売上は、42%の人が「1割から5割以上の減少」と答えています。同時に利益も「1割〜5割以上の減少」と答えた人が全体の45%にもなっています。

今後の経営の見通しについては、66%の人が「横ばい」もしくは「悪くなる」と回答。政府の増税計画には、66%が「反対」と答えている一方、「しょうがない」という声も一部にありました。

記帳義務化への対応も66%が「すでに対応済」「記帳を始めた」と答える一方で「義務化を知らない、分からない」人も18%いました(6月16日までに回答した38人を集計しました)。



札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
Eメール
info@tyu-min.com
ホームページ
http://www.tyu-min.com



国保問題学習会のご案内

不況で収入が下がっているのに、札幌市の国保料は年々上がっています。

中部民商でも「国保料が高くて払えない」相談も多数寄せられています。

国保料の仕組みや引き下げの方法等を学び合う学習会を下記の日程・場所で行います。

多数の参加をお待ちしています。

日時：7月7日(月)午後7時～9時
場所：中部民商事務所

講師：齊藤浩司さん
(札幌社会保障推進協議会・事務局長)

※準備の関係もありますので、参加希望の方は事前に事務所まで連絡下さい
(電話281-2808)



☆効果的な宣伝行動を☆ 南区支部会・交流会開く

6月の南区支部会は、食事をしながら交流会を兼ねて行いました。

税務調査でたかかっているTさんも参加し、自主記帳・自主計算大切さを話しながら「民商の記帳ノートにきちんとつけていこう」と激励しました。

民商の宣伝も「チラシ1枚をたくさんの方に配布した方がいい」等効果的な宣伝方法も話し合いました。



「民商会費」「商工新聞代」納入のご案内

民商は会員の皆さんが納める会費と商工新聞代のみで運営しています。毎月15日までに納入をお願いしています。

合わせて会費を事務所に届けて頂くようご協力をよろしくお願い致します。

宣伝カー募金も集めていますので、引き続きご協力をよろしくお願い致します。